

地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築

～重層的支援体制整備事業を活用して～

先を読むチカラとは？

今日も困っていませんか？ 困り人の支援者たちへ

米田室長を知られば、研修はもっと楽しい！（ハズ）

講師紹介

厚生労働省社会・援護局 地域福祉課

地域共生社会推進室長

よねだ たかふみ
米田 隆史 氏



三重県松阪市生まれ

兵庫県姫路市育ち

2003年 厚生労働省に入省

2011年 山梨県北杜市に出向され、地域福祉、障害福祉、生活保護など、福祉行政に数多く携わられました。

2022年7月 現職

米田室長のお勧めの本 ♪

「将棋の子」(大崎善生)

将棋のプロ(棋士)になれなかった者たちにスポットを当てたノンフィクション。現在の将棋界では藤井聡太八冠の強さが際立っていますが、非情な挫折の物語を知ること、将棋の奥深さをより味わえるようになりました。

米田室長の大失敗！

若かりし頃、ある女性との初デートで「一蘭」に連れて行ったこと。

米田室長から参加する皆さんへメッセージ★

重層事業に関わる皆様には、「そうぞう(想像・創造)力」を持って取り組んでほしいと考えています。今回の研修会で一緒に悩み、学ぶことができれば幸いです。

2024年

6月10日 月

15:00～15:15 挨拶・現状の取組み

15:15～16:00 基調講演

16:00～17:00 対談

会場 毎日西部会館(小倉北区紺屋町13-1)
定員 50名(先着順)・オンライン視聴あり
参加方法 二次元バーコードからお申し込みください
参加費 無料
申込期限 2024年5月27日17時

※会場に無料駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください

認定NPO法人抱樸 理事長 奥田 知志ほか

▼参加はこちら



開催概要

個人や世帯の生きづらさやリスクの複雑化・複合化、世帯構造の変化に伴う共同体機能の脆弱化の結果、孤独・孤立の問題が深刻化し、地域共生社会の実現に向けて基盤を強め発展させていくことが焦眉の課題となっています。社会福祉法にて包括的な支援体制の構築が努力義務化され、2021年からは重層的支援体制整備事業(重層事業と略)が誕生しています。

北九州市においても2023年8月から重層事業を実施しています。

孤独・孤立対策の一環でもあり、いのちをつなぐネットワークコーナーの機能強化にもつながる重層事業を活用して、北九州においてどのような試行ができるのか。

厚労省の担当室長をお招きし、一緒に考える機会としましょう。

主催 認定NPO法人 抱樸

後援 北九州市



▲抱樸ホームページ

連絡先 093-652-8030

9:00～17:00

